【その他】

ANAパース・成田直行便再開に向けた働きかけ（オーストラリア）

期間： 令和5年10月－令和6年9月
関連企業：ANA

在パース総領事館

【概要】

●令和5年10月末に、ANAパース・成田直行便が約3年7ヶ月ぶりに再開され、パース発の初便搭乗口では再開を祝う式典が開催された。式典にはクック西豪州首相、サフィオティ副首相、井上ANA代表取締役社長、鈴木駐豪大使、内藤総領事等が参加し鏡開きが行われ、西豪州首相と副首相はそのまま初便に搭乗して訪日した。

●その後、令和6年4月から10月まで各種事情により運休したが、ANAとともに当館も西豪州政府や関係者に対して事情を説明しつつ再開に向けた理解を得た。また、2万人が参加したパース日本祭り、西豪州日本人会商工部会と当館による公邸での西豪州ブランディングセミナー、JNTO主催の旅行業者商談会を含め、50本を超えるイベントでの総領事のスピーチにおいて直行便の重要性を発信。

●直行便は、 10月23日−25日に名古屋で開催された第61回日豪経済会議に先だって、10月14日から再開され、日豪経済会議に出席する豪州企業や日本企業からは会議に出席しやすくなったとして喜ばれた。また、州首相及び副首相からも謝意表明があった。

●直行便が再開し、冬季を含む通年運航予定となったことで、観光客だけではなくビジネスや教育分野での西豪州と日本の人的・経済的交流が顕著に増大しており、2025年にパースで開催される日豪経済会議や大阪・関西万博に向け、観光、貿易、人的交流に大きな弾みがつくことが期待される。

令和5年10月　搭乗口での鏡開き
（中央、クック州首相とサフィオティ副首相）

令和6年10月　運航再開を祝う太鼓演奏